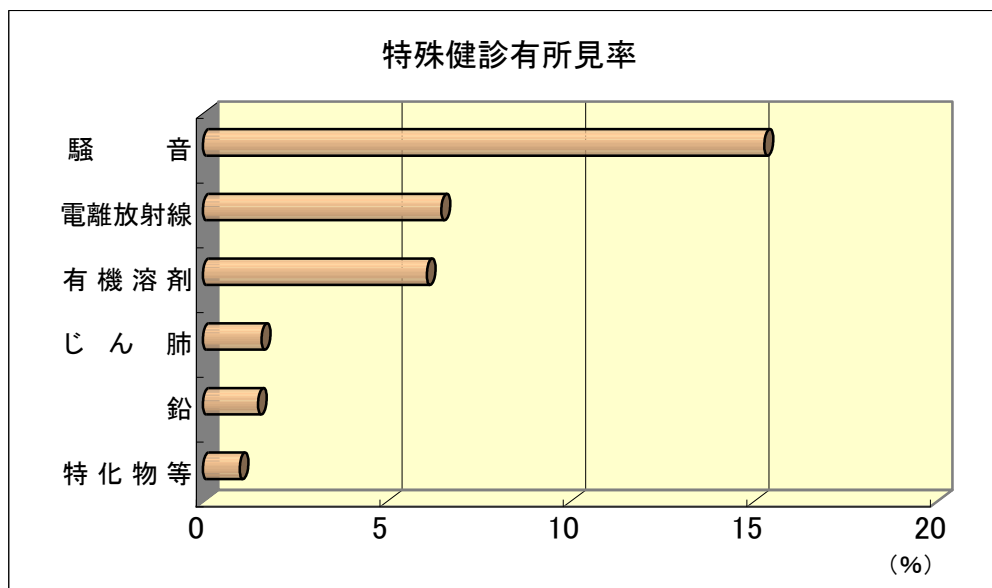


騒音作業『特殊健診有所見者数 No.1』

環境・健康

平成 22 年度の特殊健康診断実施状況（労働衛生のしおり）によれば、対象業務別の有所見者数は騒音作業が最も多く、下のグラフが示すように、有所見率も高率となっています。

当社では、騒音作業での職業性難聴の発症を予防するための「環境・健康づくり」を支援しています。



資料：「平成 22 年度 労働衛生のしおり」

kes サポート

目的	課題	kes サポート
把握	作業環境の騒音発生状況	作業環境測定、騒音周波数分析
	作業者の騒音曝露状況	個人曝露モニタリング
	既設の防音設備の遮音性能	防音設備の遮音性検査
改善	作業環境の騒音レベルの低減	防音設備の改善・設置
	作業者の騒音曝露の防止	防音保護具の販売
教育	騒音作業者の衛生意識の向上	労働衛生教育